

就労的活動支援コーディネーター(たんぼっぼの会)活動報告 (令和3年度)

| | 実績 | 概要 |
|----|--|--|
| 4月 | たんぼっぼの会 上臼杵駅 中臼杵 ホオズキ栽培について 情報をもらう | 令和2年度就労サロンを立ち上げ、1年ほど経過。 参加者の中には就労に結び付いた方もいる。 たんぼっぼの会(月、木:中臼杵にてトマトの選別・火:上臼杵駅舎にてニラ選別等を実施) 就労的活動を行う上で、企業から任せてもらえる仕事がないか探しに企業回りを実施。 4月11日 南津留でホオズキ栽培している方のお話を聞く 就労的活動の中でホオズキ栽培の部会を作るのはどうか? →畑をどこにするか、農薬・肥料・支柱等考えたときに、企業連携というよりは起業(就農)のイメージが強い。 |
| 5月 | 左津留地区サロン ホオズキ栽培について | 5月14日 15:00~ 左津留地区の5人くらいで何か活動したいという相談。 先月企業回りへのあいさつを行い、石仏観光センター・郷膳うさ味からそらまめの仕分けの依頼あり。 上記の二つをマッチングし5月18日(火)から左津留サロン開く。 4月に話をしたホオズキの会も畑を確保して進めていきたいが、参加者の移送・トイレ・道具・現場監督員を誰にするか・脱水症状にならないか…等クリアしにくい問題もある。※B型就労と和集合になる部分もあるため住み分けが難しい。 |
| 6月 | 挨拶回り | 左津留地区は先月のそらまめの活動が終了。 6月11日時点では自粛期間だが、13日からは県の自粛解除の通知が来て再開予定。 |
| 7月 | 木ヶ畑就労サロン発足 挨拶回り | (東さん就任) 7月15日に木ヶ畑で就労サロンを立ち上げ。 |
| 8月 | 左津留地区サロンについて | 左津留地区のサロンは発足時5人だったが現在は10名に増えた。 責任者が区長になったので近隣の他の地区の方々が参加しにくくなった。 今後は左津留地区ができる内容を自分たちで考えていく予定。 フォローしながら見守っていく。 上臼杵駅で行っている、たんぼっぼの会が大分合同新聞(千羽鶴)で取り上げられた。 県社協のシール貼り |
| 9月 | 新規の依頼 | コロナウイルス予防のため自粛中のところが多い。 木ヶ畑の就労サロン、立ち上げ。 ※農作物は緩急が激しい、木ヶ畑のサロンは生活困窮と生活支援の活動を実施。 |

| | | |
|-----|--------------|--|
| | | カボス(フジジンより)仕分け作業(広域)で 89 ケース。 槌本農園打合せ(野津) |
| 10月 | 継続作業 月の活動 | 槌本農園(2名)に毎週火曜日 10時~12時 津久見みかん袋かけ(津久見市) フジジン台紙紐通し作業開始(月 4,000 枚) 県社協のだいふくんに掲載され、11月のシティー大分へ掲載される |
| 11月 | 継続作業 月の活動 | フジジン台紙紐通し作業継続(月 4,000 枚) 槌本農園(2名)に毎週火曜日 10時~12時 JR ウォーキング参加(みかん売り) 生活困窮と介護ケアマネと家族を交えてミニケア会議(折り紙の鶴作成 を作業として本人に提案し開始となる) |
| 12月 | 継続作業 月の活動 | フジジン台紙紐通し作業継続(月 4,000 枚) 槌本農園(2名)に毎週火曜日 10時~12時 安生寮へ打合せ(1月より施設の入居者の生活支援補助作業開始) |